

記錄

國際交流

International Exchange

日誌

Record of Events

予算

Expenditure

名簿

Nominal List

1 国際交流 International Exchange

1-1 平成18年度招聘者

氏名
目的 滞在期間
クエンティン・ターナー [Quentin Turnour] (オーストラリア/国立フィルム・アンド・サウンド・アーカイブ、映画史家)
「日豪交流年2006 オーストラリア映画祭」講演会のため 平成18年10月5日—10月8日
エイドリアン・マーティン [Adrian Martin] (オーストラリア/映画史家)
「日豪交流年2006 オーストラリア映画祭」講演会のため 平成18年10月13日—10月16日
小野 規 [Tadashi Ono] (フランス/写真家)
「写真の現在3 臨界をめぐる6つの試論」展会場確認、展示立会、講演会のため 平成18年10月25日—11月5日
レイチェル・ソーンダーズ [Rachel Saunders] (アメリカ/Museum of Fine Arts,Boston)
「揺らぐ近代 日本画と洋画のはざまに」展開梱、展示指導のため 平成18年11月1日—11月6日
サイモン・フレーザー [Simon Fraser] (イギリス/Central Saint Martins College of Art & Design、ジュエリー作家)
「ジュエリーの今:変貌のオブジェ」展講演会、ガイドスタッフ研修のため 平成18年11月17日—11月22日
フィリップ・イアン・メレディス [Philip Ian Meredith] (アメリカ/Museum of Fine Arts,Boston)
「揺らぐ近代 日本画と洋画のはざまに」展開梱、展示指導のため 平成18年12月25日—平成19年1月6日
ジョン・デイビス・ロップ [John Davis Robbe] (アメリカ/Museum of Fine Arts,Boston)
「揺らぐ近代 日本画と洋画のはざまに」展撤収、輸送のため 平成19年2月23日—2月28日

1-2 平成18年度来館者 Visitors

前記の招聘者のほかに、平成18年度中に海外からフィルムセンターを訪問したゲストは以下のとおりである。いずれの場合も、映画保存、フィルム・アーカイブ事業などについてさまざまな情報・意見の交換を行った。

平成18年7月4日	カレン・シャフナザーロフ(ロシア/映画監督)
平成18年7月5日	アレクセイ・ウチーチェリ(ロシア/映画監督)
平成18年7月25日	ジェーン・クルークシャンク(オーストラリア/オーストラリア・フィルム・コミッション)
平成18年8月23日	ビクトル・エリセ(スペイン/映画監督)、ジャン・ドゥーシェ(フランス/映画評論家)
平成18年10月3日	モーリーン・パロン(オーストラリア/オーストラリア・フィルム・コミッション代表)
平成18年10月10日	ロルフ・ドゥ・ヒーア(オーストラリア/映画監督)
平成18年10月10日	トニー・スウィーニー(オーストラリア/オーストラリア映像センター所長)
平成18年10月18日	サラ・ワット(オーストラリア/映画監督)
平成18年12月28日	エルキ・フータモ(アメリカ/カリフォルニア大学ロサンゼルス校客員教授)

In addition to the invited guests, the following individuals visited NFC from overseas. These visitors all discussed with NFC staff members topics such as preservation of film culture and film archiving projects.

July 4, 2006	Karen Shakhnazarov (Film Director, Russia)
July 5, 2006	Alexei Uchitel (Film Director, Russia)
July 25, 2006	Jane Cruickshank (Australian Film Commission, Australia)
August 23, 2006	Victor Erice (Film Director, Spain), Jean Douchet (Film Critic, France)
October 3, 2006	Maureen Barron (Chair, Australian Film Commission, Australia), Rolf de Heer (Film Director, Australia)
October 10, 2006	Tony Sweeney (Director, the Australian Centre for the Moving Image, Australia)
October 18, 2006	Sarah Watt (Film Director, Australia)
December 28, 2006	Erkki Huhtamo (Visiting Professor, University of California Los Angeles, United States)

2 日誌 Record of Events

- 平成18年4月4日
企画上映「シナリオ作家 新藤兼人」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年5月3日
共催展「生誕120年 藤田嗣治展 パリを魅了した異邦人」皇后陛下行啓。
- 平成18年5月31日
優秀映画鑑賞推進事業実施委員会開催。
- 平成18年6月12日
朝日新聞社との共催展「生誕100年記念 吉原治良展」の開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年7月4日
平成18年度第1回評議員会(美術・工芸部会)開催。
共催上映「ロシア文化フェスティバル 2006 IN JAPAN ロシア・ソビエト映画祭」記者会見、関係者向け上映会及びレセプションを挙げる。
- 平成18年7月7日
平成18年度第1回評議員会(映画部会)開催。
- 平成18年7月14日
朝日新聞社との共催展「萩焼の造形美 人間国宝 三輪壽雪の世界」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年8月14日
大原美術館、日本経済新聞社との共催展「モダン・パラダイス 大原美術館+東京国立近代美術館 東西名画の饗宴」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年10月2日
美術作品購入等選考委員会(美術部門)開催。
- 平成18年10月3日
共催上映「日豪交流年2006 オーストラリア映画祭」特別上映会、開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年10月6日
企画展「ジュエリーの今：変貌のオブジェ」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年10月9日
共催展「モダン・パラダイス 大原美術館+東京国立近代美術館 東西名画の饗宴」皇后陛下行啓。
- 平成18年10月10日
共催展「モダン・パラダイス 大原美術館+東京国立近代美術館 東西名画の饗宴」皇太子同妃両殿下行啓。
- 平成18年10月23日
平成18年度第2回評議員会(美術・工芸部会)開催。

- 平成18年10月30日
企画展「写真の現在3 臨界をめぐる6つの試論」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年11月6日
特別展「揺らぐ近代 日本画と洋画のはざまに」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成18年11月28日
企画展「ジュエリーの今：変貌のオブジェ」皇太子同妃両殿下行啓。
- 平成18年12月6日
企画展「ジュエリーの今：変貌のオブジェ」皇后陛下行啓
- 平成18年12月12日
「MOMATパスポート」の販売開始。
- 平成18年12月18日
毎日新聞社との共催展「人間国宝 松田権六の世界」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成19年1月18日
企画展「柳宗理 生活のなかのデザイン」開会式及びレセプションを挙げる。
京都国立近代美術館との交換展「都路華香展」及び特別展示「生々流転」の記者発表会を実施。
- 平成19年2月15日
美術作品購入等選考委員会(工芸・デザイン部門)開催。
- 平成19年2月16日
共催展「人間国宝 松田権六の世界」天皇皇后両陛下下行幸啓。
平成18年度第3回評議員会(美術・工芸部会)開催。
- 平成19年2月19日
美術作品購入等選考委員会(美術部門)開催。
- 平成19年2月23日
平成18年度第2回評議員会(映画部会)開催。
- 平成19年3月5日
NHK、NHKプロモーションとの共催展「青磁を極める 岡部嶺男展」開会式及びレセプションを挙げる。
- 平成19年3月12日
美術作品購入等選考委員会(写真部門)開催。
- 平成19年3月29日
毎日新聞社との共催展「生誕100年 鬯光展」開会式及びレセプションを挙げる。

3 予算 Expenditure

3-1 平成18年度歳出予算一覧(当初予算)

事項	予算額(単位：千円)
1 一般管理費	493,463
2 収集・保管事業費	460,278
陳列品購入費	343,956
資料収集整備費	116,322
3 展示事業費	316,462
特別展経費	131,047
企画展経費	8,148
常設展経費	166,360
所蔵品名品巡回展経費	4,324
展覧会調査経費	6,583
4 調査研究事業費	58,203
5 教育普及事業費	186,063
合計	1,514,469

4 名簿 Nominal List

4-1 東京国立近代美術館評議員(美術・工芸部会)
(平成19年3月31日現在)

現職	氏名
栃木県立美術館副館長補佐兼学芸課長	青木 宏
東京国立博物館副館長	金子啓明
東京大学大学院人文社会系研究科教授	木下直之
東京芸術大学音楽学部音楽環境創造科助教授	熊倉純子
美術史家、美術評論家	黒田亮子
財団法人朝日新聞文化財団事務局長	小林淑郎
ブリティッシュ・カウンシル アドバイザー	櫻井 武
明星大学造形芸術学部教授	宝木範義
東京文化財研究所美術部黒田記念近代現代美術研究室長	田中 淳
財団法人うつのみや文化の森理事、宇都宮美術館館長	谷 新
財団法人セゾン現代美術館常務理事館長	難波英夫
青森県立八戸南高等学校校長	橋本 都
写真家、日本写真家協会専務理事	松本徳彦
神奈川県立近代美術館館長	山梨俊夫
社団法人日本経済団体連合会常任顧問	和田龍幸

4-2 東京国立近代美術館評議員(映画部会)
(平成19年3月31日現在)

現職	氏名
社団法人映像文化製作者連盟理事 事務局長	大久保 正
財団法人川喜多記念映画文化財団理事長	岡田正代
東京大学大学院総合文化研究科教養学部教授	刈間文俊
映画評論家(日本映画ペンクラブ代表幹事)	河原畑 寧
映画監督(協同組合日本映画監督協会理事長)	崔 洋一
社団法人日本映画製作者連盟事務局長	新坂純一
協同組合日本映画製作者協会代表理事	新藤次郎
早稲田大学文学部教授	武田 潔
日本大学芸術学部教授	田島良一
映画字幕翻訳家	戸田奈津子
イメージ・フォーラム映像研究所代表	富山加津江
映画プロデューサー(東京芸術大学大学院映像研究科教授)	堀越謙三
映画評論家	村山匡一郎
ぴあ株式会社代表取締役会長兼社長	矢内 廣
映画評論家(東海大学文学部文芸創作学科教授)	山根貞男

4-3 東京国立近代美術館職員
(平成19年3月31日現在)

現職	氏名	現職	氏名
館長	辻村哲夫	工芸課	
副館長	尾崎正明	工芸課長	金子賢治
		主任研究員 工芸室長	諸山正則
運営管理部		主任研究員 デザイン室長	木田拓也
運営管理部長	小林清一	主任研究員 展示室長	唐澤昌宏
室長(庶務)	吉田雅彦		北村仁美
室長(会計)	生島達久	主任研究員 教育・資料室長	今井陽子
室長(普及) 室長(研修)(命)	櫻井孝幸		
係長(庶務)	小山寛俊	フィルムセンター	
	田島秋桜	フィルムセンター主幹	岡島尚志
	布施岳人	事務室長	小谷松誠司
係長(人事)	小林由佳	係長(管理)	古澤 誠
	落合弘樹	係主任	春日義孝
	遠藤真理子	係長(業務)	島 裕子
係長(監査)	岡 克憲	係長(相模原分館管理)(命)	古澤 誠
係主任	阿部公一	主任研究員 企画普及室長	岡田秀則
	谷垣内卓也		赤崎陽子
係長(会計)	諏訪部吉洋	主任研究員 映画室長	榎木 章
係主任	吉田智美		板倉史明
	清水将次	映写技術士	高屋吉丘
	竹内隆文	主任研究員 情報資料室長	入江良郎
	荒井英俊		
係長(普及)	羽田野愛		
専門職員(研修)	小山和子		
企画課			
企画課長	松本 透		
主任研究員 企画展室長	大谷省吾		
主任研究員	鶴見香織		
	保坂健二郎		
主任研究員 教育普及室長	一條彰子		
主任研究員 情報資料室長	水谷長志		
美術課			
美術課長	中林和雄		
主任研究員 絵画彫刻室長	藏屋美香		
	三輪健仁		
	中村麗子		
主任研究員 版画素描室長	鈴木勝雄		
主任研究員 写真室長	増田 玲		
主任研究員 展示調整室長	都築千重子		

平成18年度
独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館年報

発行者： 辻村哲夫
発行： 独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館
東京都千代田区北の丸公園3-1
電話03(3214)2561(代表)
印刷： ニューカラー写真印刷株式会社
発行日： 平成20年3月31日

■非売品

2006 Annual Report
Independent Administrative Institution National Museum of Art
The National Museum of Modern Art, Tokyo

Publisher: Tetsuo Tsujimura
Edited & Published by:
Independent Administrative Institution National Museum of Art
The National Museum of Modern Art, Tokyo ©2006
3-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan
phone: 03(3214)
2561
Printed by: New Color Photographic Printing Co., Ltd.

Printed in Japan

■Not for Sale